

ハイキング・自然観察打合せ表

※事前にご記入ください

1. 実施日時 月 日 時 分 ~ 時 分
緊急時の為の携帯電話番号

2. 団体担当者 _____ ()

3. 参加者 男 名・女 名 計 名
(内 引率者 男 名・女 名 計 名)

4. コース (〇をしてください)

- (1) 姫逃池周辺 約1時間
- (2) 北の原自然林自然観察モデルコース 約3時間
- (3) 東の原 (ヘルシートレイリングコース) 約3時間
- (4) 西の原 往復 約3時間
- (5) 西の原~浮布池 (姫逃池経由) 約5時間
- (6) その他 ()

5. 役割分担

(1)先頭 _____ (2)最後尾 _____ (3)救護係 _____

6. 班編成

・ _____ 人班× _____ 班 _____ 人班× _____ 班 計 _____ 班

7. 貸出し用具

用具名	前日	当日	用具名	前日	当日
ハイキング地図	枚	枚	携帯用トイレ	個	個
双眼鏡	個	個	無線機	台	台
携帯用救急靴	個	個	その他		
ガイドブック	冊	冊			

交流の家 職員との打ち合わせ記入欄

1. 集合場所 _____
2. 交流の家担当者(1)打合せ者 _____ (2)指導者 _____
3. 不参加者 男 名・女 名 計 名
(1)研修内容 _____
(2)研修場所 _____
(3)責任者氏名 _____

団体名

<留意事項>

- (1) コースの事前踏査 (平成 年に実施した・実施していない)
※マムシ・ツタウルシ・ハチ等に注意してください。
- (2) 必ず、実施前に健康状態を把握しておいてください。
<調査票が必要な場合は、交流の家でも準備していますので申し出てください>
- (3) 研修にふさわしい服装及び携行品は、次のとおりです。

長袖・長ズボン・帽子 (淡色系)・運動靴 (厚底靴が望ましい)・軍手・雨具・タオル・リュックサック・水筒など。【服装は、季節に応じて!!】

(4) 救急・安全指導について

・実施前、研修中の安全指導を徹底してください。(裏面参照)

・事故発生の場合

- ①現場での応急手当をする。
- ②援助が必要な場合、交流の家に連絡する。(無線機又は携帯電話で)
※ただし、救急を要する場合は、直接に119番通報してください。

(5) 弁当の受け取り・水筒の湯茶については、打合せ後、必ず食堂職員と確認をしておいてください。

※弁当殻は必ず持ち帰り、処理については食堂職員の指示に従ってください。

(6) 落ちているゴミなどを拾って、三瓶山の美化・保全にご協力ください。

(7) 実習終了後について

- 靴の土を良く落として、野外活動出入り口から所内に入ってください。
- 貸出用具は研修終了後、事務室にまとめて返納してください。
- 研修終了後、事後報告をお願いします。(コースの状態、ケガ・体調など)

無線番号
※職員記入
101 109
102 110
103 111
104 112
105 113
106 114
107 115
108 116

【裏面を必ず読んでください】

野外活動における安全指導

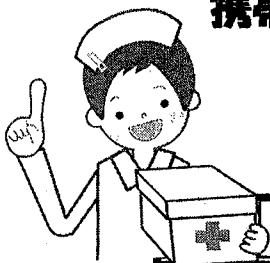
1. 捻挫やすり傷が多いので、十分注意する。特に、下り坂では、滑りやすいので気をつける。
2. 服装は、すり傷や草かぶれなどに備え、長袖・長ズボンが望ましい。
3. 夏期は、蚊やブトなどに刺される可能性が高くなります。
虫除けスプレー等で対策を講じてください。

※途中、天候が急変した場合、状況判断して活動を中止することも考慮しておく。

【救急車要請：119番】

【三瓶青少年交流の家：0854-86-0319】

携帯用救急カバン（ウエストバック型） 内容品



	大	小
内 装	<ul style="list-style-type: none"> ・保温シート ・三角巾 ・テーピング (大・小) ・刺虫毒吸い出器 (ポイズンリムーバー) 	<ul style="list-style-type: none"> ・綿 球 ・ガーゼ ・テープ ・包 帯 ・ポケットティッシュ ・カットパン ・使い捨て手袋・ゴミ袋
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・エアーサロンパス ・オロナイン消毒液 ・虫さされ用△ヒ軟膏 	